

個人情報の取り扱いについて

習志野市国際交流協会は「個人情報保護法」に基づき、協会が行う事業の目的達成に必要な範囲内で、適正かつ公正な手段により、原則として本人から個人情報をお預かりします。お預かりする個人情報は、住所・氏名・生年月日・メールアドレス・電話番号などです。日本語教室にお申込みの場合は、国籍・来日年月日・滞在予定期間・家族構成(児童の場合)・在留資格など、在留カード記載事項についても情報収集させていただきます。

《該当届》

協会加入申請書、日本語教室申込書(在留カード・旅券コピー含む)、日本語ボランティア登録票、ホストファミリー登録票、通訳・翻訳ボランティア登録票、ほかイベント時の参加申込書

個人情報の利用及び提供

個人情報は、原則として収集の目的の範囲内で利用及び提供を行います。

例えば…

- 「**協会加入申請書**」は広報誌の発送のほか、入会者が希望する部会の部会長(NI-Youthの場合は代表)へ氏名・電話・メールアドレスを提供し、定例会など部会活動の範囲で利用します。
- 「**日本語教室申込書**」、「**日本語ボランティア登録票**」は日本語教室部会内担当者へ提供し、連絡・学習指導・イベント活動のために利用します。
- 「**ホストファミリー登録票**」は姉妹都市交流の活動の範囲で利用します。
- 「**通訳・翻訳ボランティア登録票**」は通訳・翻訳活動の範囲で利用します。

しかし、以下の場合は、本人の同意を得なくても個人情報を第三者に渡すことができます。

- ①法令に基づく場合(例：警察からの照会)
- ②人の生命、身体または財産の保護のために必要で、かつ本人からの同意を得ることが難しいとき(例：災害時)
- ③公衆衛生・児童の健全育成に特に必要な場合で、かつ本人の同意を得ることが難しいとき(例：児童虐待からの保護)
- ④国や地方公共団体などへの協力(例：個人が特定されない方法での統計)

個人情報の適正管理

個人情報が漏えい、滅失及び毀損することのないよう事務局で管理します。

本人からの個人情報の開示、訂正、利用停止などの請求には速やかに対応します。

また、個人情報の取扱いに関して苦情を受けたときには、適切かつ迅速に対処します。